

選 考 結 果 総 括 表

府省庁名 防衛省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)駐留軍等 労働者労務管 理機構	理事 (非常勤)	笹崎 和男	64	H30.10.1	独立行政法人駐留軍 等労働者労務管理機 構総務部長 防衛省大臣官房付 [OB]	坂川 健太郎	60	独立行政法人駐留 軍等労働者労務管 理機構労務部長 防衛省大臣官房付 [OB]	応募総数 24名 ↓ 書類選考 ↓(3名) ※うち1名辞退 面接 ↓(2名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構役員名簿新旧対照表

現 任 者							就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期	任期満了 年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
理事長	廣瀬 行成	61	R4.4.1	4	R8.3.31	・防衛省防衛研究所長 ・ホテルグランドヒル 市ヶ谷館長 【公募】				防衛大臣	
理 事	水田 裕滋	57	R4.4.1	2	R6.3.31	・防衛監察本部総括監 査官 【役員出向】				理事長	
理 事 (非常勤)	笹崎 和男	64	H30.10.1	2	R4.9.30	・独立行政法人駐留軍等 労働者労務管理機構総務 部長 ・防衛省大臣官房付 【公募】	坂川 健太郎	60	・独立行政法人駐留軍等 労働者労務管理機構労 務部長 ・防衛省大臣官房付 【公募】	理事長	R4.10.1
監 事	井村 和夫	59	R4.6.14	—	理事長の任期の 末日を含む事業年 度についての財務 諸表承認日まで	・日本労働組合総連合会 常任中央執行委員				防衛大臣	
監 事 (非常勤)	菱山 園子	49	H30.6.16 (R4.6.14 再任)	—	理事長の任期の 末日を含む事業年 度についての財務 諸表承認日まで	・公認会計士				防衛大臣	

公募

（独）駐留軍等労働者労務管理機構理事（非常勤）選任理由

本法人の使命は、駐留軍等及び諸機関（防衛省設置法（昭和 29 年法律第 164 号）第 4 条第 25 号に規定する駐留軍等及び諸機関をいう。）のために必要な労働力の確保を図ることにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、理事長を補佐し、駐留軍等労働者の労務管理、給与及び福利厚生関係、広報及び渉外関係、情報セキュリティ監査関係の各業務を掌理するなど、これらの業務を適正かつ効率的に運営できる高いマネジメント能力があることが求められる。

本件公募に対しては、24 人の応募があり、選考委員会による書類選考で 3 人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、所見を付して 2 人（3 人のうち 1 名は面接辞退）を任命権者である理事長に提示し、この内容を検討の上、理事長が 坂川 健太郎 氏を選任したところである。

任命理由は、300 名以上が所属する大規模組織のマネジメント経験を有し、米軍関係者等との折衝経験に基づく豊富な知見を有することにより、職務内容書で必要とされる能力及び経験が十分にあること、また、当法人の業務内容をよく理解し、当法人の事業計画を策定・実施する上で、その能力等を生かして企画力・実行力を発揮したいという明確な目的意識と熱意を持つことが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて高く評価されたことなどによるものである。

また、同人は、これまでの労務管理業務や防衛省での交渉・調整経験を活かして、当法人職員を育成することについても強い熱意を示しており、理事長もそうした能力と熱意に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【防衛省】

- ・独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

- | | |
|-------|----|
| ・大学教授 | 2名 |
| ・弁護士 | 1名 |

計	3名
---	----